

ID、PW 発行された方は 4 月～（予定）電子申請システムを通じて行います。

必ず、令和 5 年度（2023 年度）採用分特別研究員申請書作成要領を読み（読みながら）入力してくだ

https://www.jsps.go.jp/j-pd/data/boshu/sakusei_dc.pdf

申請者情報は日本語のみとなっております。

日本語の入力に不安がある方は研究室の方や日本語がわかる方などと一緒に入力されることをお勧めします。

「JIS 第 1 水準及び第 2 水準（JIS・X0208 規格）」の文字を使用してください。

例) 高→高 崎→崎

※よく修正となるポイントのみを抜粋しています

2023 年度採用分 特別研究員-DC2 申請書

DC1 または DC2 を確認

申請資格	DC2
小区分コード <small>5桁のコードを入力後、「確定」ボタンをクリック</small>	* <input type="text"/> <input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="一覧"/>
小区分名	
書面審査区分	* <input type="text"/>
書面合議審査区分	* <input type="text"/>
専門分野 <small>申請者の専門分野をテキスト入力。 (書面審査区分・小区分名と異なっても可。)</small>	* <input type="text"/> 漢字等 7 字以内

40 字以内

研究課題名	* <input type="text"/> <small>和文:全半角にかかわらず40字以内。化学式、数式は使用不可。</small>
-------	--

氏名	登録名 <small>採用者公表時など 通常本会で取り扱 う際使用</small>	(フリガナ)* (姓) トウコウダイ (名) ハナコ
	戸籍名 <small>事務処理(郵送時 の宛名・税務処理 等)に必要な場合 に使用します。</small>	(漢字等)* (姓) 東工大 (名) 花子
	ローマ字表記 <small>英文証明書発行時 等に使用</small>	(ローマ字)* (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> (ミドルネーム) 例: GAKUSHIN 例: Taro 例: M.
性別	* <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	
国籍	* <input type="radio"/> 日本 <input type="radio"/> 日本以外	
	日本国籍以外の場合 国名コード: <input type="text"/> <input type="button" value="一覧"/> 「ZZZ」の場合の国名: <input type="text"/>	
生年月日	永住許可の有無: <input type="text"/>	(西暦) 1991年8月7日 ((西暦) 2022年4月1日現在 満30才)

研究課題名は化学式、数式による表記は避け、漢字、カナ等で入力してください。

漢字等で書く例 H₂O→水 ただし、DNA 等アルファベットで

表記することが一般的なものはアルファベットで入力して差し支えありません。

学振が受理した後は「研究課題名」は一字一句変更できません。

ここで決めた研究課題名が科研費（特別研究員奨励費）に応募する際に課題名となります。

氏名（登録名） 特別研究員として公表する名前※ 32 文字以内 初期値は戸籍名が表示される

氏名（戸籍名） ID、PW 申請した名前が表示される、戸籍名に誤りがある場合は当グループまで連絡してください。

永住許可の有無 日本国籍以外の方は永住許可がなければ PD には申請ができません

使用できない文字の例

- ・半角カナ
- ・○数字 (①、②、③…)
- ・ローマ数字 (I～Vの小文字を含)

部局コード	索引	名称
0894	カ	学術国際情報センター
2499	カ	環境・社会理工学院
2506	カ	科学技術創成研究院
2600	ゲ	元素戦略研究センター
0056	コ	工学院
0731	シ	情報理工学院
0142	セ	生命理工学院
2416	チ	地球生命研究所
2601	チ	地球インクルーシブセンシング研究機構
2498	フ	物質理工学院
0044	リ	理学院
2500	リ	リベラルアーツ研究教育院

※令和2年まであった部局種別はなくなりました。 ※表にない部局の方は当グループまでご相談ください。

博士の特記事項の有無

DC2の方で、「現在の研究指導者」と「採用後の受入研究者」が一致しない場合のみに記載してください。

ほとんどの方は以下の事項には該当しないを選択していただきたいと思います。

博士の特記事項の有無	* <input checked="" type="radio"/> 以下の事項には該当しない	
	<input type="radio"/> 「現在の研究指導者」・「採用後の受入研究者」が異なる場合	
	該当する項目がある方は詳細な状況を以下の入力欄に入力してください。 (各入力欄につき40文字以内、計120文字以内)	←1行40文字 3行で120文字まで入力可

例1) (1行31文字)

現在の研究指導者が退職するため、学籍上の指導者が変更になるため

例2) (2行43文字)

現在の研究指導者が他の研究機関へ異動するため、

学籍上の研究指導者が変更になる予定のため

DC1の方は以下の事項には該当しないを必ず、選択してください。

博士の特記事項の有無	* <input checked="" type="radio"/> 以下の事項には該当しない	
	<input type="radio"/> 課程種別が「博士課程(医・歯・薬・獣医学系4年制)」もしくは「博士課程(5年一貫性)」であり、なおかつ「現在の研究指導者」・「採用後の受入研究者」が異なる場合	
	該当する項目がある方は詳細な状況を以下の入力欄に入力してください。 (各入力欄につき40文字以内、計120文字以内)	

DCは現在の研究指導者が評価書作成者となるため「現在の研究指導者」欄には必ず

学籍上の指導教員の情報を入力してください。

要件を満たさない方が評価書を作成した場合、**申請自体が無効となる可能性**があります。

該当の部局コードを選んで入力

現在の研究指導者 (評価書作成者)	氏名	(フリガナ)* (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> (漢字等)* (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/>
	職名	* <input type="text"/>
	研究者番号	* <input type="text"/> なし又は不明の場合には、「99999999」を入力。
	所属機関コード	* 12608 <input type="button" value="一覧"/> 「99999」の場合: 東京工業大学 <input type="text"/>
	部局コード	* <input type="button" value="一覧"/> 「99999」の場合: <input type="text"/> 「一覧」ボタンは「所属機関コード」を入力してからクリックしてください。 「所属機関コード」が「99999」の場合は「部局コード」に「99999」を入力してください。
連絡先	*Email: <input type="text"/> 評価書作成に用いるEmailアドレスです。必ず現在の研究指導者本人のEmailアドレスを入力してください。なお、学振担当者から現在の研究指導者宛に、本Emailアドレスが現在の研究指導者本人のものか確認を取ることがあります。	
採用後の受入研究者	氏名	(フリガナ)* (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/> (漢字等)* (姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/>
	職名	* <input type="text"/>
	研究者番号	* <input type="text"/> 受入研究者に確認し、必ず記入すること。なしの場合のみ「99999999」を入力。
	所属機関コード	12608 東京工業大学 <input type="button" value="一覧"/>
	部局コード	* <input type="button" value="一覧"/> 「99999」の場合: <input type="text"/> 「一覧」ボタンは「所属機関コード」を入力してからクリックしてください。 「所属機関コード」が「99999」の場合は「部局コード」に「99999」を入力してください。
採用後の申請者 所属研究科正式名	* <input type="button" value="一覧"/> 「99999」の場合: <input type="text"/> 例:工学系研究科、医学研究院 など 「一覧」ボタンは採用後の受入研究者の「所属機関コード」を入力してからクリックしてください。 「所属機関コード」が「99999」の場合は「部局コード」に「99999」を入力してください。	

現在の指導者と同じ場合はクリック

現在の研究指導者の内容を複写

該当の部局コードを選んで入力

DC1 申請者の「現在の研究指導者」は、修士課程在籍者は**修士課程の研究指導者**です

(※研究指導委託の委託により他大学で研究を行っている場合でも所属機関(東工大)での学籍上の指導教員を現在の研究指導者を入力してください。)

例) 現在は〇〇大学で△△先生の研究指導委託を受けているが学籍上は東工大の生命理工学院に所属しており、学籍上の指導教員は□□先生である場合、

NG :

研究指導委託を受けている〇〇大学の△△先生の方が自分の研究をより理解してくれているから、研究指導委託を受けている△△先生に評価書を依頼したいので、現在の研究指導者(評価書作成者)に〇〇大学、△△先生の情報を入力

OK : 東工大の生命理工学院□□先生を入力

DC1 申請者で「採用後の受入研究者」が未定の場合

※申請時には博士課程入試の結果が出ておらず、研究指導者がわからない場合

入学を希望する大学のコードを入力

入学を希望する部局のコードを入力

入学を希望する所属のコードを入力

採用後の受入研究者	氏名	(フリガナ)* (姓) <input type="text"/> ミテイ (名) <input type="text"/> (漢字等)* (姓) 未定 (名) <input type="text"/>
	職名	* 未定
	研究者番号	* 999999999 受入研究者に確認し、必ず記入すること。なしの場合のみ「99999999」を入力
	所属機関コード	* <input type="button" value="一覧"/> 「99999」の場合: 日本国内の大学に限る <input type="text"/>
	部局コード	* <input type="button" value="一覧"/> 「99999」の場合: <input type="text"/> 「一覧」ボタンは「所属機関コード」を入力してからクリックしてください。 「所属機関コード」が「99999」の場合は「部局コード」に「99999」を入力してください。
採用後の申請者 所属研究科正式名	* <input type="button" value="一覧"/> 「99999」の場合: <input type="text"/> 例:工学系研究科、医学研究院 など 「一覧」ボタンは採用後の受入研究者の「所属機関コード」を入力してからクリックしてください。 「所属機関コード」が「99999」の場合は「部局コード」に「99999」を入力してください。	

<p>現住所</p>	<p>〒 <input type="text"/> 日本国内のみ入力(例:123-4567)</p> <p>(住所1)* <input type="text"/> (番地まで) 例:東京都千代田区麹町5丁目3番地の1※ <small>※番地の記載方法は「5-3-1」としていただいても構いません。</small></p> <p>(住所2) <input type="text"/> 例:学振マンション601号室</p> <p>(住所3) <input type="text"/> 例:学振 太郎様方</p> <p>必要であれば住所を適切などところで区切り、住所1～3に分けて入力すること。各40バイト以内。</p> <p>電話番号: <input type="text"/> 携帯電話番号: <input type="text"/> FAX番号: <input type="text"/> <small>例:03-3263-xxxx 例:080-1234-xxxx 例:03-3264-xxxx</small></p> <p>Email: <input type="text"/> <small>例:tokken@jsps.go.jp</small></p>
<p>所属機関 (所在地・機関名・部局等名)</p>	<p>〒 <input type="text"/> 日本国内のみ入力(例:123-4567)</p> <p>(住所) <input type="text"/> (番地まで) 例:東京都千代田区麹町5丁目3番地の1※ <small>※番地の記載方法は「5-3-1」としていただいても構いません。</small></p> <p>(機関・部局・研究室等名1) <input type="text"/> 例:学振大学 研究者養成棟601号室</p> <p>(機関・部局・研究室等名2) <input type="text"/> 例:特別研究員学研究室</p> <p>機関・部局・研究室等は、必要であれば適切などところで区切り、上記1～2に分けて入力すること。(住所)欄も含め、各40バイト以内。</p> <p>電話番号: <input type="text"/> (内線): <input type="text"/> FAX番号: <input type="text"/> <small>例:03-3263-xxxx 例:1234 例:03-3264-xxxx</small></p> <p>Email: <input type="text"/> <small>例:tokken@jsps.ac.jp</small></p>
<p>希望連絡先 (日本国内に限る)</p>	<p>* ○1 現住所 ○2 所属機関 ●3 その他 「3 その他」の場合下記に住所を記入のこと</p> <p>申請・審査中に連絡が必要な場合に使用するため、必ず今年中連絡の取れるものを各項目記入のこと。</p> <p>〒* <input type="text"/> 日本国内のみ入力(例:123-4567)</p> <p>(住所1)* <input type="text"/> (番地まで) 例:東京都千代田区麹町5丁目3番地の1※ <small>※番地の記載方法は「5-3-1」としていただいても構いません。</small></p> <p>(住所2) <input type="text"/> 例:学振マンション601号室</p> <p>(住所3) <input type="text"/> 例:学振 太郎様方</p> <p>必要であれば住所を適切などところで区切り、住所1～3に分けて入力すること。各40バイト以内。</p> <p>間違いなく郵便物が届くよう、機関名や建物名、部屋番号等を省略せずに入力すること。記載の住所に居住していない場合、「〇〇様方」が必要ですので、それも省略せずに入力すること。</p> <p>電話番号:* <input type="text"/> 携帯電話番号・内線: <input type="text"/> <small>例:03-3263-xxxx 例:080-1234-xxxx</small></p> <p>FAX番号: <input type="text"/> <small>例:03-3264-xxxx</small></p> <p>Email:* <input type="text"/> <small>例:tokken@jsps.ac.jp</small></p> <p>Emailについては、採用年度の4月まで確実に連絡を取れるEmailアドレスを入力すること。</p>

審査結果の開示については電子申請システム上で行いますが、申請・審査中・採用手続き時に連絡が必要な場合に使用するための連絡先として希望するものを選択してください。

希望連絡先として選択できる住所は、採用手続書類の発送、採用までの連絡に使用するため**日本国内**に限ります。

- ・実家等現在居住していない住所の場合は、「〇〇様方」の記載が必要です。
- ・機関によっては、学生宛の郵便物を受け取らないところもあるので、機関での受け取りの可否が確認できない限り、希望連絡先は現住所、もしくは実家等としてください。

希望連絡先に研究資金助成グループや所属部局事務の情報を入力する方がいますが、上記に記載があるように採用書類等の発送や採用までの連絡先となりますので、現住所または所属機関を選択してください。

所属機関を選択される方は研究室名、部屋番号、メール BOX 番号等の情報を記載してください。

記載がない場合は書類がご本人の手元に届かない場合もございます。ご注意ください。

※PDの研究機関移動に係る特例措置について

https://www.jsps.go.jp/j-pd/data/shinsa/pd_shikaku.pdf

こちらをご確認いただき、特例措置希望理由書を提出するか？ご検討ください。